



富士見丘だより

No.4 令和2年6月30日
昭島市立富士見丘小学校
校長 稲垣 達也

すべての子供たちのために!!!

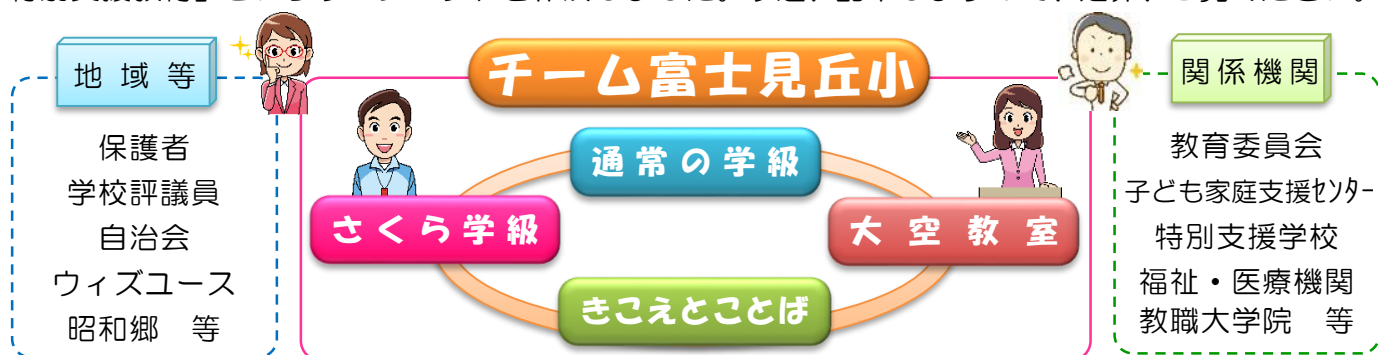


富士見丘小学校の特別支援教育

本校には、247名の児童が、通常の学級に加え、さくら学級、大空教室、きこえとことばの教室に在籍もしくは通級しています。すべての児童が、かけがえのない『特別な存在』です。

私たち教職員は、一人一人に応じた特別な教育が大切であるという認識のもと、児童理解を基本に、個に応じた支援に努めています。特別支援教育は、本校の根幹をなすものであり、学校はもとより、家庭・地域・関係機関等が、一人一人の子供たちを共に育てていきたいと願っています。

そのためにも、特別支援教育の内容や目標を共有することが重要と考え、今回、「富士見丘小学校特別支援教育」というリーフレットを作成しました。今週、配布しますので、是非、ご覧ください。



< リーフレットの紹介 ダイジェスト >

Q1 特別な支援を求めている子供って？

Answer 1 一見、自分勝手、我がままに見えますが...

STEP 1 子供の様子を丁寧に見ることから始めます

Q2 うちの子はどうか？ 気になるサインは？

Answer 2 学校と家庭の「関係づくり」が支援体制の要です

STEP 2 ちょっと心配...と思ったら、チェックしてみましょう

Q3 富士見丘小には、どんな支援があるの？

Answer 3 その子供に応じた教育支援を考えます

STEP 3 校内委員会を中心に全校体制で支援します

Q4 卒業したら？ その先はどうするの？

Answer 4 個別の教育支援計画 ~生涯に渡って支援~

STEP 4 関係機関が連携して一貫した支援をします

Q5 特別支援教育で子供は本当に変わるの？

Answer 5 支援を始めると必ず子供は変わります！

STEP 5 教育環境が整うと、子供は変わっていきます

7月のお知らせ



学校が再開し、一カ月が経ちました。その間、蒸し暑い日もありましたが、体調不良等による欠席も少なく、どの学年も落ち着いた雰囲気の中で、毎日、楽しい学校生活を過ごしています。

学習面では、1日の授業時数を段階的に増やしてきました。今週から7月17日(金)まで、高学年はモジュール授業を含めて実質7時間の授業が多くなります。今、この時期を頑張っ乗り越えることで、2学期以降の爽りある学校生活につなげてほしいと願っています。

また、保護者の皆さまには、**毎朝の検温や健康記録、マスクの着用、三密を避けるための登校時間の調整**など、多大な御協力をいただいております。心より感謝申し上げます。

おかげさまで、感染症拡大防止策も徹底、定着し、再開後の学校生活に大きな混乱もないため、以下の通り、7月に「学校公開」と「保護者会」を実施いたします。いずれも、感染症拡大防止を優先させますので、御不便をおかけしますが、御理解の上、御協力願います。

7月の予定

【土曜授業】 ※ 公開はありません。

18日(土) 午前授業 セーフティー

【学校公開】

21日(火)、22日(水) 午前中

三密を避けるため、予約制で公開。(別途通知)

【保護者会】 22日(水) [さくら学級]

27日(月) [1~3年生]

28日(火) [4~6年生]

7月の取組

【ふれあい月間】

道徳や学級活動、SOSの出し方の授業等を通して、思いやりの気持ちや自己有用感を高めるとともに、人間関係の深まりや心の安定に努めます。

【応援の手紙を届けます】

休校中に取り組んだ「応援の手紙」を、6年生や代表委員を中心に、宛先の病院や事業所等にお届けします。

「新しい生活様式」を踏まえた学校の行動基準 が示されました。

市が定める「地域の感染レベル」により、行動基準が異なります。

「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」

https://www.mext.go.jp/a_menu/coronavirus/mext_00029.html (文科省 6月16日)

「感染症対策と学校運営に関するガイドライン(都立学校)」

https://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/press/press_release/2020/release20200619.html (都教委 6月19日)



熱中症予防行動

「新しい生活様式」における**熱中症予防行動**

【暑さを避ける】 (環境省・厚労省)

換気をしながら、エアコンを使用します。

【適宜マスクをはずす】 少なくとも2m以上

体育、休み時間、登下校等、屋外で人と十分な距離を確保できる場合は、**マスクをはずしましょう。**

【こまめに水分補給する】 こまめに

のどが渇いていなくても、**水分を摂りましょう。**
大量に汗をかいた時は、塩分も忘れずに。

【暑さに備えた体をつくる】

ややきついと感じる強度で毎日30分程度。

感染予防

「第2波」に備えた**一人一人の感染予防行動**

【御家庭全員で予防】 (都教委)

児童の感染は、多くが家庭内の感染です。

【大切な人を守る行動】

三密回避、手洗い、咳エチケット、毎朝の検温等一人一人の正しい行動が、他人の命を守ります。

【出席停止の基準】

児童自身だけでなく、**御家族に熱や咳などの風邪症状がある場合は、登校することができません。**

【登校時間を厳守！】

開門を待たないよう登校時間を調整して下さい。

学校では、感染を防ぐための対策を行っています

児童・生徒のみなさんが安心して登校できるように、以下の取組を実施します

教室に入る前に健康チェック

- 健康観察票を確認
- サーマグラフィなどを使った検温



身体的距離（1～2m）の確保

- 列ができそうな場所には、立ち位置をマーキング



よく手を触れる場所の消毒

- ドアノブ、スイッチ、手すり、窓わくなどを1日1回以上消毒



校内放送などで注意喚起

- 休み時間の後や、給食前の手洗い
- 定期的な換気の呼びかけ



十分な換気の実施

- 教室のドアは常時開放
- 30分に一度は窓も開放



教職員の健康管理

- 教職員も出勤前に毎朝検温
- 学校にいる間はマスク着用



こんなときは…

学校で感染症が疑われる症状が見られた場合は、別室等で対応します。また、教職員等は、マスクやゴム手袋、フェイスシールドなどの感染症対策をとって対応します。ご理解をお願いします。



東京都教育委員会
Tokyo Metropolitan Board of Education

感染症予防のために ～第2波に備えて～

新型コロナウイルス感染の第2波に備えて、保護者の皆様も含めて、子供たち一人一人が感染拡大を防止する習慣を継続していくことが必要です。

～保護者の皆様にご協力いただきたいこと～

ご家庭と一緒に 行う感染症対策

- 「3つの密」の回避
- 正しい手洗い
- 咳エチケットの徹底
- 毎朝の検温、健康チェック



- 児童・生徒等の感染は、家庭内感染であることが多いと言われています。
- 感染症対策においては一人一人の行動が、自分の命を、家族を、大切な人を守ることに繋がります。



もし、ご家族に37℃以上の熱やせきなどの風邪症状がある方がいる場合は、

お子様を自宅で休養させてください。
(この場合は、欠席ではなく出席停止の扱いとなります。)